

Quick tour in our program 2014

CLOSE UP 1 専門を越える共同研究

博士前期課程においては、自らの研究テーマに加え、リーディング大学院の学生同士で共通テーマを設定し、共同研究に取り組みます。博士後期課程においては、内外の学生を集めた共同研究グループを組織し、様々な背景を考慮しながら共通の課題に取り組みます。プロジェクト運営の理論と技能の訓練、法學政治学の共同研究を支える理論、共同研

究の立案遂行の訓練を通じ、学生自身でテーマを決めて議論し、制度改正案等を取りまとめます。その成果は、学生自身が企画する国際シンポジウム等で発表します。また、英語を中心に他言語で情報を発信する訓練も含まれます。



CLOSE UP 2 自分で提案するインターンシップ

夏期には海外インターンシップまたは海外実施研修を実施します。研修先は、学生のイニシアティブにより学生自身で選択します。領域としては、法整備支援・社会改革・海外研究機関への留学等が想定されており、これまで世界銀行、UNCITRAL(韓国オフィス)などの国際機関をはじめ、ロンドン大学SOAS、ロスキレ大学など、述べ17カ国、29

機関へインターン・現地調査を実施しました。

学生が自らの問題関心・研究計画・キャリアについて現実的・具体的に考える機会を提供するとともに、国内外の研究者・実務家との継続的交流を通じたネットワーク形成を目指します。



VOICE



Billah Maruf
法学研究科 博士前期課程2年

Solving the territorial disputes of Bangladesh with India

Cross-Border Legal Institution Design is one of the unique programs that promote international education in law and political science. To me, the program is created to nurture and demonstrate professional abilities in the legal fields. The program offers international internships based on student's academic interests. By completing this program, students will develop flexible perspectives in legal world in offering innovative yet highly practical solutions for the legal challenges they face.



高橋 麻奈
法学研究科 博士後期課程1年

法整備支援の「デザイン」ができる 専門家を目指して

数年間の社会人経験を経た後、私がリーディングプログラムに進学を決めた理由は、目標とする「学術的視点と実務的な視点を併せ持った法整備支援の専門家」を目指していくために、適した環境であると考えたからである。このプログラムでは、世界中から集まってきた仲間たちと切磋琢磨しながら、法制度設計や法整備支援を実社会や実務に視点を合わせて体系的かつ多角的に学ぶことができる。リーディングプログラムを通して、夢に向かって一歩一歩近づいていきたい。



Rizev Musojon Mansurovich
法学研究科 博士前期課程2年

“Cross-Border Legal Institution Design” - Incubator of global leaders

I am currently a student in the “Cross-Border Legal Institution Design” program at Nagoya University. I have found this to be a unique program for legal professionals wishing to specialize in the design of legal institutions for cross-border transplantation as part of legal assistance projects. On demand seminars and internship opportunities have allowed me to get familiar with new areas of legal scholarship and to make professional connections. Overall, I am very happy to participate in this program.



Flo Tuba Nickel Mining Company(フィリピン)でのフィールドリサーチの様子



国際シンポジウム「Institution Design for Conflict Resolution and Negotiation」での共同報告(2014)